

仁川市江華郡所在の豚農場 1 か所でアフリカ豚コレラ(ASF)確定

9月24日、農林畜産食品部は、仁川市江華郡所在の豚農場 1 か所でアフリカ豚コレラが確定されたとの報道資料を発売したところ、概要以下のとおり。

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGbWFmc mEIMkY2OCUyRjMyMTQyMyUyRmFydGNsVmldy5kbyUzRg%3D%3D>

【見出し】

仁川市江華郡所在の豚農場 1 か所でアフリカ豚コレラ(ASF)確定

【本文】

農林畜産食品部(以下「農食品部」)は、9月23日、仁川市江華郡所在の豚農場(400頭)の予察検査の過程で確認された疑い事例について農林畜産検疫本部において精密検査を実施した結果、9月24日午後7時30分頃、アフリカ豚コレラ(以下「ASF」)と確認されたと明らかにした。

*国内 ASF 診断:計 5 件(本日 2、既発生 3)

- 1)9月16日申告 京畿道坡州市所在の豚農場(9月17日確認)
- 2)9月17日申告 京畿道漣川郡所在の豚農場(9月18日確認)
- 3)9月23日申告 京畿道金浦市所在の豚農場(9月23日確認)
- 4)9月23日申告 京畿道坡州市所在の豚農場(9月24日確認)
- 5)9月23日予察 仁川市江華郡所在の豚農場(9月24日確認)

農食品部は、該当農場を予察検査の過程で疑いのある農家と確認し、疑いの確認直後から現場に初動防疫チームを緊急投入し、人、家畜及び車両に対する移動統制、消毒などの緊急防疫措置を取ってきた。

今回の ASF 確定を受け、殺処分措置を直ちに実施し、発生原因の把握のための疫学調査を進めている。該当農場の付近 3km に養豚農場はないことが確認された。

畜産農家及び畜産関係者に対しては農場及び関連施設に対する消毒など徹底した防疫措置を履行し、綿密な臨床観察を通じて疑い畜が発見された場合には速やかに届け出るよう要請した。

あわせて様々な防疫状況と防疫専門家の見解などを総合的に考慮して、重点管理地域を京畿北部 6 市郡から京畿道、仁川市、江原道地域全体に拡大して集中的に管理する。

(以上)